

緑丘中だより

北九州市立緑丘中学校 校長 井上 要
ホームページ midorigaoka-j@kita9.ed.jp



デジタル・シチズンシップ教育

7月3日(月)の総合的な学習の時間に、「デジタル・シチズンシップ教育」の取り組みを行いました。全国でGIGAスクール構想が進み、緑中でも1人に1台のタブレットが配布され、オンライン授業も実施しています。しかし、ICTには便利で人々の生活を豊かにする半面、犯罪やネットいじめ、権利の侵害、健康への悪影響等のリスクを伴います。

そこで、「1人1台タブレットを持った時代によりよく生きようとする生徒の社会参画意識を高める」ことを目的に、専門講師からの講話の後、各学級、学年で「安全・安心な利活用」について考えました。様々な意見を交流させながら、「危ないから使わせない」から脱却して「善き使い手」を目指すことを学習しました。夏休み中のSNSやアプリ等の利活用についてはご家庭での見守りをよろしくお願いいたします。



生徒総会がありました

7月7日(金)に、生徒総会を実施しました。ビデオ会議アプリのTeams(ティームズ)を使い、生徒会執行部が配信する議事を、生徒は各教室のTVモニターで同時視聴しました。

その後、体育館に参集して議事の回答を全校で共有しました。活発な意見が出て、よい機会になったと思います。総会は皆さんで民主的に話し合っ決めていくことが基本です。そのスタイルや型を学んで、学活などでも活用してください。



1学期の評価、通知表について

7月20日(木)で1学期終業式となります。その日に1年生にとっては初めての中学校の通知表をお渡します。

「通知表」は、生徒の学校での学習や生活の様子について記述したものです。学習では、基礎的・基本的な内容の定着の様子が分かるように3観点で、観点別に評価しています。

【観点別評価について】

各教科の評価の基準に照らして、

A：十分に満足できると判断されるもの

B：おおむね満足できると判断されるもの

C：努力を要すると判断されるものの3段階で評価しています。

観点別評価のもとになる資料は、授業での観察・評価(授業態度、技能、発表等)、提出物、ノート、レポート、作品、定期考査、小テスト、自己評価等です。4月の授業開きで生徒へは各教科担任から説明しています。

【評定について】

観点別評価の資料を総合して、5段階の絶対評価(目標に準拠した評価)で表しています。(評定5：十分に満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの、評定4：十分に満足できると判断されるもの、評定3：おおむね満足できると判断されるもの、評定2：努力を要すると判断されるもの、評定1：一層の努力を要すると判断されるもの)

【所見について】

3月の卒業式、修了式で渡す通知表にのみ掲載します。そのため明日からの懇談会では、学校生活でよくがんばったことや努力してほしいこと、係活動や部活動、委員会活動、学級での役割、行事での様子などを学級担任がお話します。